

# 感染症情報 7月17日～23日

府下小児科194医療機関(堺市19)から

①ヘルパンギーナ	604例(堺市	76例)
②感染性胃腸炎	520例(堺市	36例)
③溶連菌感染症	375例(堺市	40例)
④咽頭結膜熱	285例(堺市	27例)
⑤RSウイルス感染症	284例(堺市	23例)

府下297医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	253例(堺市	26例)
---------	---------	------

前週比18.6%減の2,215件の報告数であった。ヘルパンギーナは府下で35%減、堺市で120例→76例であった。定点あたりは府下が4.77→3.11で、堺市は6.32→4.00。感染性胃腸炎が府下で前週比16%減、堺市で前週58例→今回36例であった。溶連菌感染症が府下が11%減、堺市で前週53例→今回40例。咽頭結膜熱が府下で31%増、堺市で前回21例→今回27例。RSウイルス感染症が府下で12%減、堺市で39例→23例であった。定点あたり大阪府が1.66→1.46、堺市が2.05→1.21。

インフルエンザが府下で前週267例→253例で5%減、堺市で前週19例→今回26例であった。定点あたり大阪府は0.90→0.85、堺市で0.66→0.90であった。

府下297医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症	4,028例(堺市	467例)	
大阪府定点	13.56	堺市定点	16.10

0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
142	269	310	797	465	380	404	437	258	310	256	4028

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週3,036例→今回4,028例で33%増、定点あたり10.22→13.56に、堺市は前週346例→今回467例で35%増、定点あたり11.93→16.10であった。大阪府のブロック別の定点あたりでは、堺市ブロックは2番目に多い。

麻疹や風疹の報告はなかった。